

決算説明資料 2017年12月期第1四半期

株式会社ブロードリーフ

東証一部 3673



目次

Chapter 1

2017年12月期 1Q決算概要

2

Chapter2

タジマ社の買収について

12

Appendix 【参考資料】

会社概要、売上分野など

19

Chapter 1

2017年12月期 1Q決算概要

PLサマリー

POINT

減収と株式関連費用の増加などにより減益

(単位：百万円)

	FY2017 1Q			FY2016 1Q
	実績	増減額	増減率	実績
売上収益	3,295	-153	-4.5%	3,448
営業利益	-78	-363	-	285
四半期利益	-57	-235	-	178
四半期利益率	-1.7%	-6.9%	-	5.2%
EPS ※	-1.29円	-4.97円		3.68円

※ FY2016 1QのEPSは、2016年12月17日効力発生の株式分割（1:2）が期初に行われたと仮定

売上分野別の状況

POINT

ネットワークサービス分野は増収を継続したものの、システム販売の減収分を埋めるにいたらず

(単位：百万円)

	FY2017 1Q			FY2016 1Q
	実績	増減額	増減率	実績
システム販売	1,794	-209	-10.4%	2,003
システムサポート	300	-14	-4.5%	314
保守	135	-10	-6.6%	145
サプライ	165	-4	-2.6%	169
ネットワークサービス	1,201	69	6.1%	1,131
ストック	957	61	6.8%	896
トランザクション	231	11	5.0%	220
PSF※1	159	0	0.3%	158
受発注等※2	72	10	17.0%	62
その他	13	-3	-18.3%	16
売上収益合計	3,295	-153	-4.5%	3,448

※1 リサイクル部品決済代行サービス

※2 BLパーツオーダーシステム、CarpodTab

システム販売分野の売上内訳

POINT

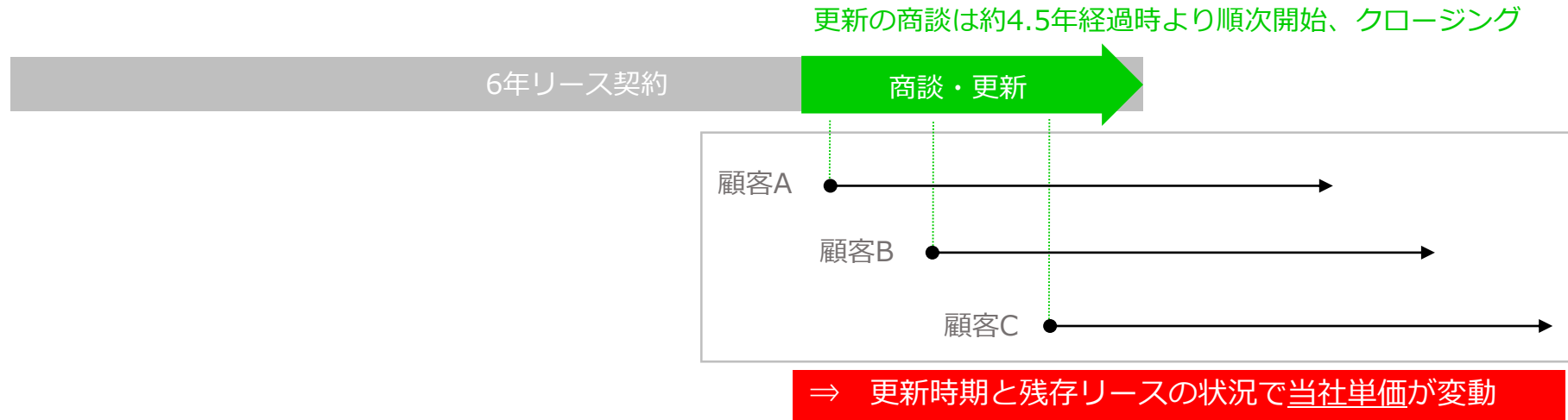
自動車系システム販売が減収だった一方、非自動車系のシステム販売が増収

(単位：百万円)

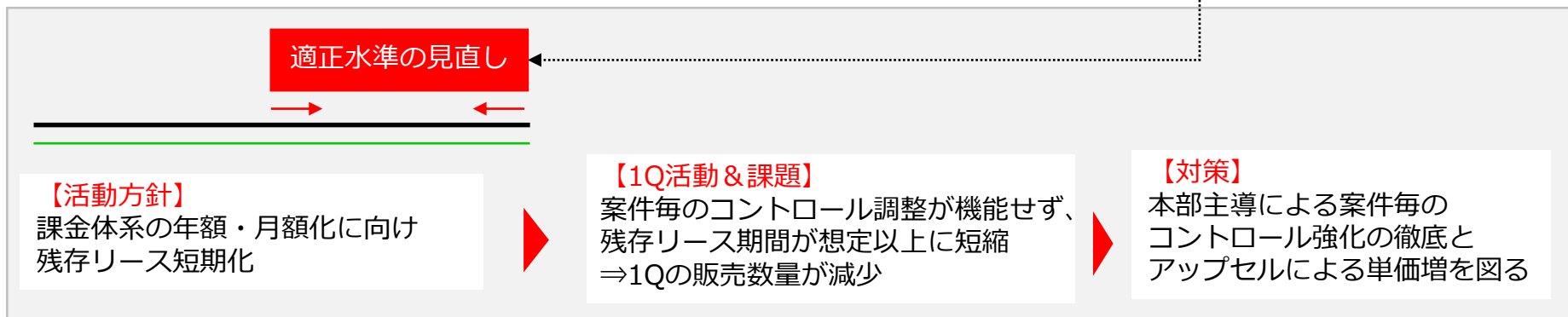
	FY2017 1Q			FY2016 1Q
	実績	増減額	増減率	実績
自動車系	1,119	-248	-18.1%	1,367
ユーザー更新	960	-230	-19.3%	1,189
新規顧客	160	-19	-10.4%	178
非自動車系	434	55	14.6%	379
ユーザー更新	298	79	36.2%	219
新規顧客	137	-24	-14.8%	160
合計	1,553	-193	-11.0%	1,746
ユーザー更新	1,257	-151	-10.7%	1,408
新規顧客	296	-42	-12.5%	338
その他	241	-16	-6.1%	257
システム販売 売上総計	1,794	-209	-10.4%	2,003

ユーザー更新の現況

■ユーザー更新のイメージ



■1Q活動（残存リース期間の適正水準の見直し）と課題、対策



ネットワークサービス分野の主要指標

POINT

産業プラットフォーム上の自動車部品電子受発注サービスは
業界標準化に向けて着実に拡大中

	FY2017 1Q末実績	FY2016 期末実績
■ トランザクション		
BLパーツオーダーシステム		
整備工場接続数	2,079	2,041
部品商参加社数	335	335
CarpodTab		
契約システム数	3,129	3,054

コストの内訳

POINT

仕入高の減少の一方で、株式分割・株主優待などにより株式関連コストが増加

(単位：百万円)

	FY2017 1Q		FY2016 1Q
	実績	増減額	実績
売上収益	3,295	-153	3,448
売上原価	947	-103	1,050
販管費	2,430	67	2,362
人件費	1,188	-14	1,202
研究開発費	47	-93	140
その他	1,195	174	1,021
その他営業収益	5	-247	252
その他営業費用	1	-2	3
営業利益	-78	-363	285
総人件費※	1,376	-20	1,396
開発外注費	255	-119	374

※ 労務費（売上原価）と人件費（販管費）の合計

BSサマリー

POINT

前期からの自己株式の取得の継続（～1/31）などにより現預金残高が減少

（単位：百万円）

	FY2017		FY2016	主な増減要因
	1Q末	増減額	期末	
流動資産	9,748	-2,557	12,304	現預金の減少 (-1,296) 営業債権の減少 (-1,366)
非流動資産	12,992	-25	13,018	
資産合計	22,740	-2,582	25,322	
流動負債	3,736	-1,244	4,980	営業債務の減少 (- 681) 未払所得税の減少 (- 601)
非流動負債	1,003	-180	1,183	長期借入金の減少 (-180)
負債合計	4,739	-1,424	6,163	
資本合計	18,001	-1,158	19,159	四半期損失の計上(-57) 自己株式の取得による減少(-530) 剰余金の配当による減少 (-563)
負債及び資本合計	22,740	-2,582	25,322	

2017年12月期業績予想

POINT

2月14日公表の業績予想から変更なし

(単位：百万円)

	FY2017		FY2016	
	上期予想	通期予想	上期※1	通期
売上収益	8,100	17,000	-	16,760
営業利益	600	2,000	-	2,953
当期利益	390	1,230	-	1,876
EPS	8.81円	27.79円	-	39.47円
1株当たり 配当	中間11.0円 (年間22.0円)	期末11.0円	中間8.75円※2 (年間21.25円)	期末12.5円

※1 IFRSによるFY2016上期業績は、2017年2Q決算にて開示

(ご参考) FY2016上期業績[日本基準・非連結] 売上高8,196百万円、営業利益920百万円、四半期純利益622百万円

※2 2016年12月17日効力発生の株式分割(1:2)が期初にあったものと仮定

(ご参考) 2017年12月期 分野別上期売上予想

(単位：百万円)

	FY2017		(ご参考：日本基準・非連結) FY2016	
	2Q見込み※	上期予想	2Q実績	上期実績
システム販売	3,206	5,000	3,281	5,293
システムサポート	320	620	319	633
保守	165	300	144	289
サプライ	155	320	174	343
ネットワークサービス	1,279	2,480	1,135	2,270
ストック	993	1,950	904	1,803
トランザクション	229	460	226	446
PSF	161	320	163	322
受発注等	68	140	62	124
その他	57	70	4	20
売上収益合計	4,805	8,100	4,736	8,196

※ FY2017上期予想 - 1Q実績

Chapter 2

タジマ社の買収について

タジマ社の株式取得の概要

POINT

5月12日、タジマ社の全株式を取得し子会社化することについて、
タジマ株主と合意に達し、株式譲渡契約を締結

買収対象会社 : 株式会社タジマ



取得価額 : 16.7億円（100%取得） ※アドバイザー費用1.1億円を除く

取得資金 : 手元資金

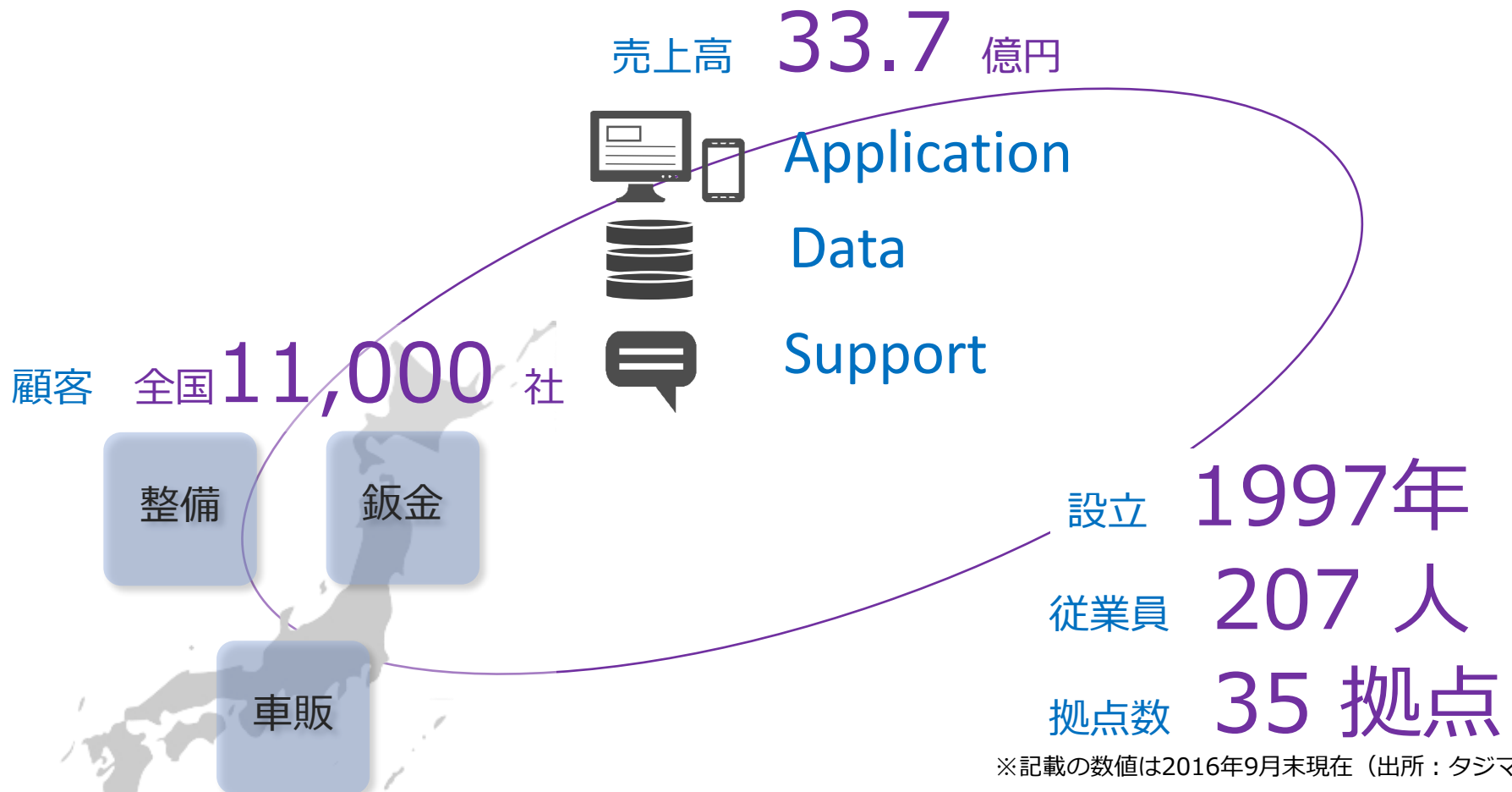
株式譲渡予定日 : 7月31日

当期業績への影響 : 確定次第開示予定
(2017年7月よりタジマ社を連結化する予定)

タジマ社の概要

POINT

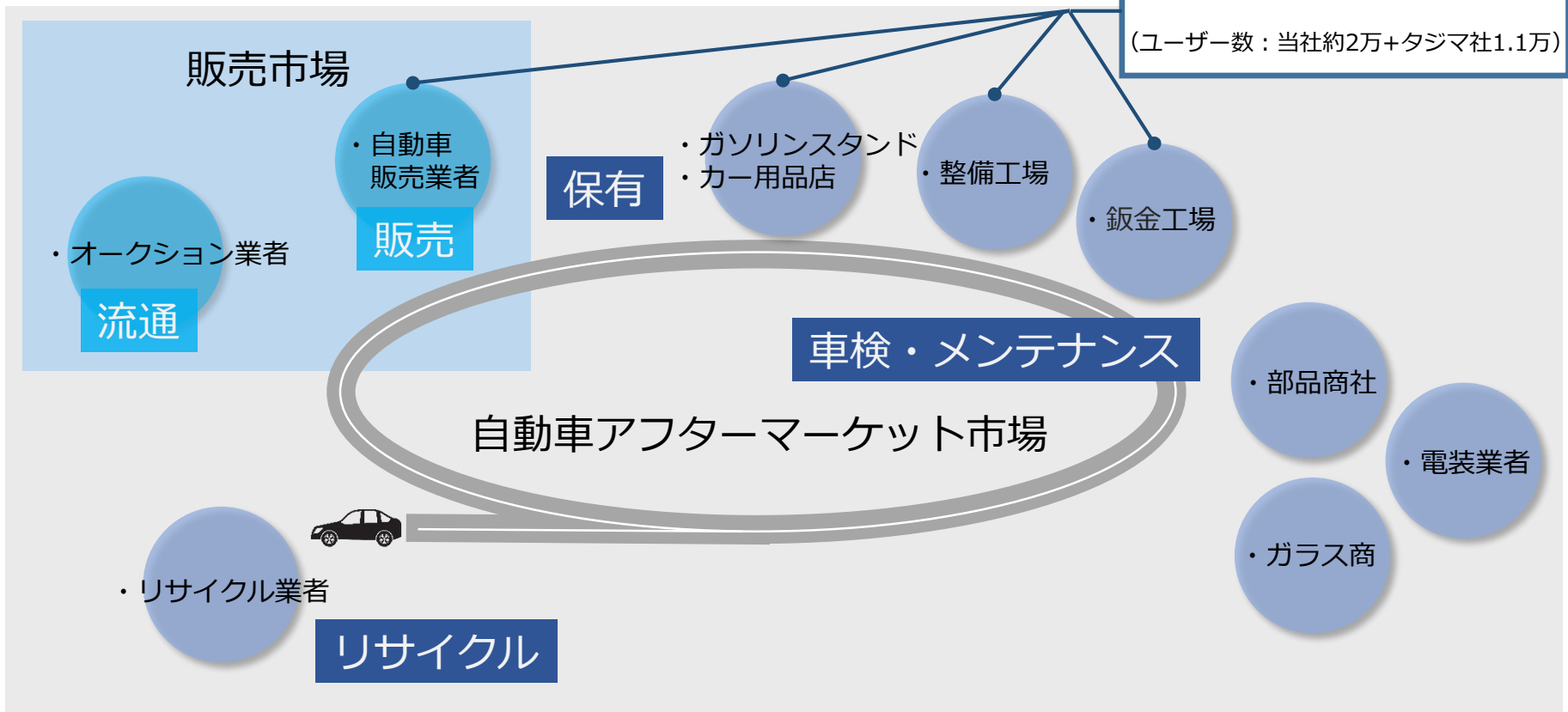
当社と異なる顧客層に強み。「一新多助シリーズ」は業界でも高い認知度を持つ



マーケットの状況

POINT

自動車アフターマーケット事業者において、
車検・メンテナンスを中心にカーオーナーとの繋がりを強化する動きが顕著
さまざまな事業者に当社見積もりシステム提供機会が増大



※ カーユーザーの車検・メンテナンス時に受け皿となる、サービス事業者をマーケットとして推定
整備事業者数約9.2万（国土交通省）、ガソリンスタンド数約4.9万（経済産業省）、钣金約3万(当社推定)、自動車小売業事業所数約8.3万（経済産業省）

買収の目的、効果

POINT

2番手のタジマ社を買収により、マーケットリーダーとして、より盤石な体制で、中長期的に事業戦略を実行できる

① 対象市場の拡大&競争力の向上

② 注力サービスの業界標準化の加速

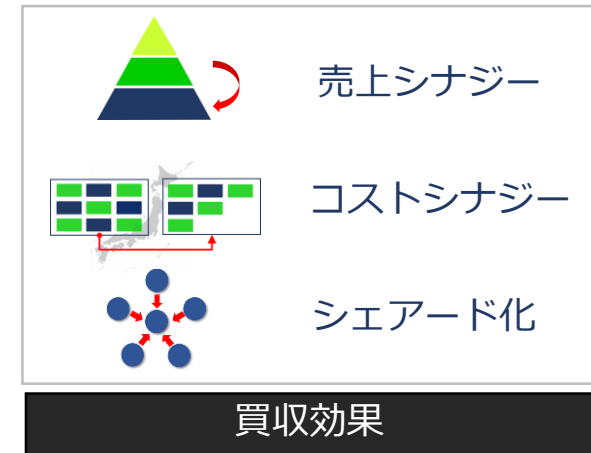
③ ナレッジの共有&シナジー

④ ファシリティや調達などの効率化

今後のスケジュール

POINT

2017年3Qからの連結化に向けて準備中



売上シナジー

コストシナジー

シェアード化

買収効果

2017年3月6日
基本契約締結

5月12日
株式譲渡契約締結

7月31日
株式譲渡予定

2Q決算(8月上旬)
タジマを含めた
ガイダンス発表予定

譲渡契約交渉(完了)

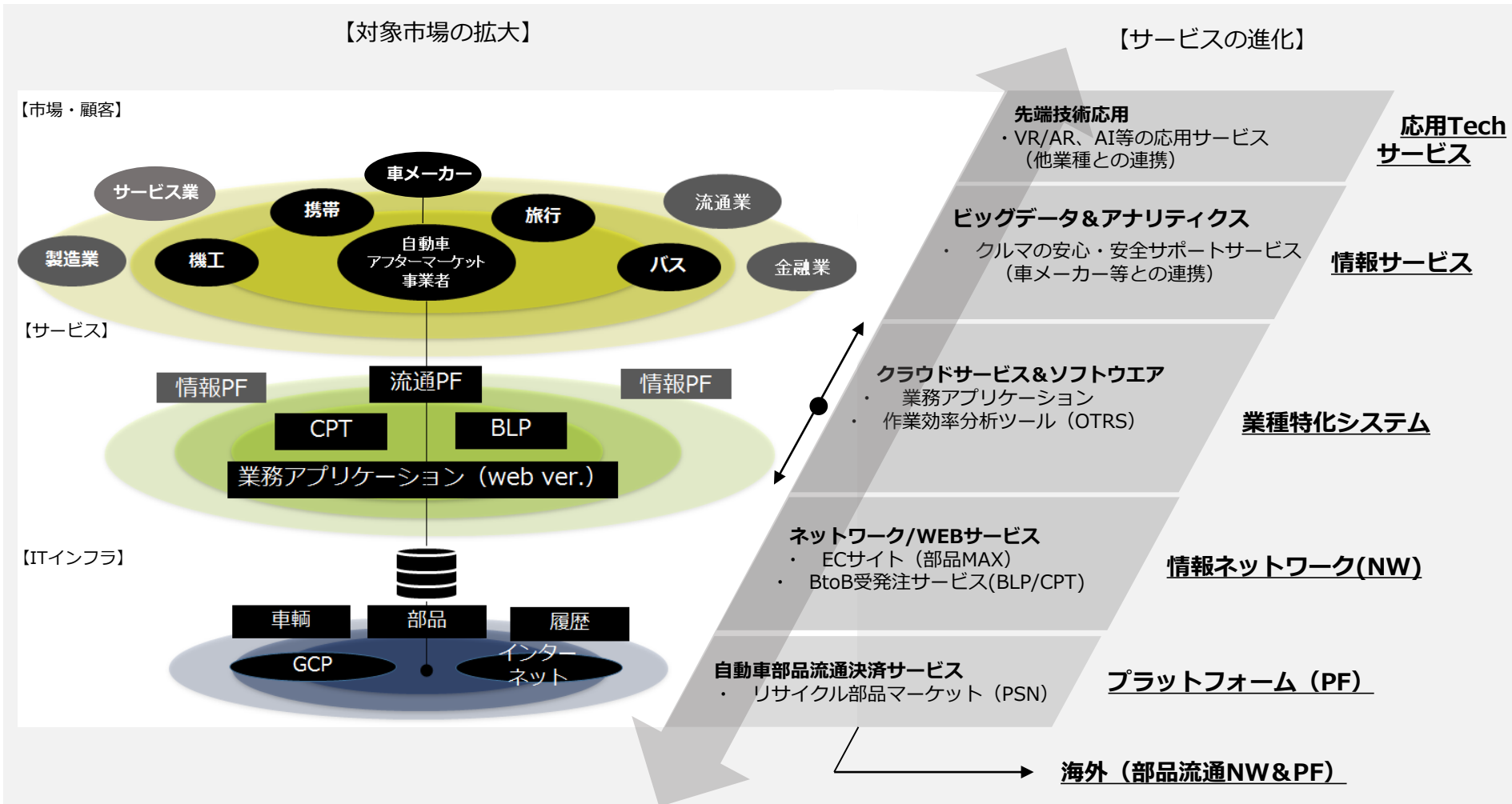
プレPMI

ポストPMI

当期業績影響の精査 (～8月上旬)

タジマ社買収、子会社化に向けての取り組み

(ご参考) ブロードリーフの将来像

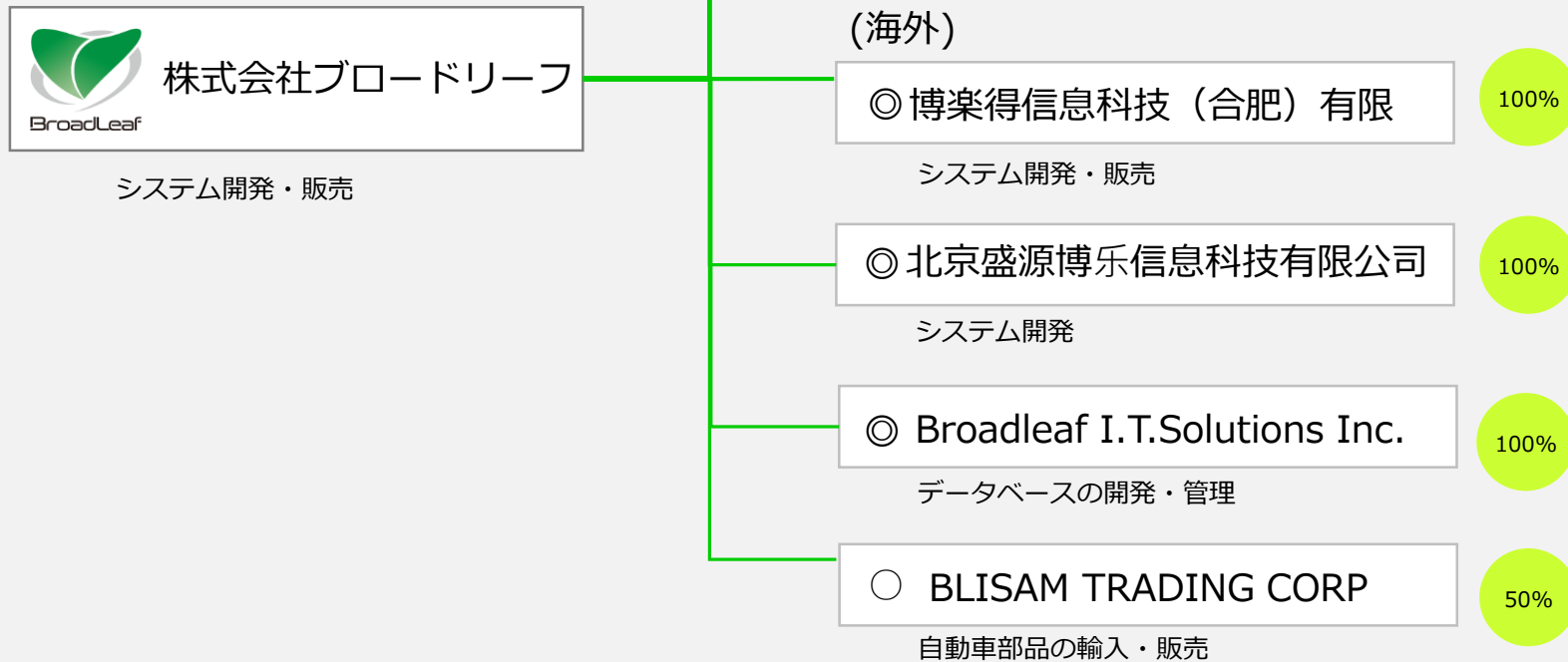


Appendix 【参考資料】

会社名	株式会社ブロードリーフ
代表者	大山 堅司
上場市場	東京証券取引所市場第一部 (3673) 2013年3月22日上場
創業/設立	2005年12月/2009年9月
資本金	7,147百万円
事業内容	自動車アフターマーケット事業者の業務を支えるITネットワークシステム および同プラットフォーム上でのサービス提供 (業務アプリケーション、異業種間連携プラットフォーム、 リサイクル部品マーケットプレイス、自動車関連コンテンツの開発等)
本社所在地	東京都品川区東品川4-13-14 グラスキューブ品川8F
営業拠点	全国 33拠点
開発拠点	全国 3拠点 (札幌・東京・福岡)
従業員数	764名 (2016年12月末現在)

当社はITサービス事業の単一セグメントですが、下記分野別での区分を行っています。

区分			事業内容
大分類	中分類	小分類	
システム販売			<ul style="list-style-type: none"> 業種特化型業務アプリケーションの開発・販売 作業分析・最適化ソフトウェアの開発・販売 PC本体やプリンタ等の仕入・販売 他
システムサポート	保守		<ul style="list-style-type: none"> 当社システム販売顧客への業務アプリケーション保守サービス、ハードウェア保守サービスの提供
	サプライ		<ul style="list-style-type: none"> 業務アプリケーションで利用する専用帳票類やOAサプライ品の仕入・販売
ネットワークサービス	ストック	データベース提供サービス	<ul style="list-style-type: none"> 自動車関連の車両情報や、日々更新される部品関連情報のデータベースを提供
		サーバー提供サービス	<ul style="list-style-type: none"> ネットワーク型システムの利用に必要なサーバー維持の対価
	トランザクション	リサイクル部品 決済代行サービス	<ul style="list-style-type: none"> リサイクル部品の在庫情報を共有するリサイクル部品流通ネットワーク「パーツステーションNET」を運営 部品売買の際に取引額の決済を代行し手数料を徴収
		部品電子受発注システム、 タブレット型業務支援 ツール他	<ul style="list-style-type: none"> 自動車部品の電子受発注システムを提供 整備事業者等にタブレット型業務端末を提供 他
	その他		<ul style="list-style-type: none"> 上記以外の商品、サービス



◎は連結子会社、○は持分法適用関連会社

%は議決権の所有割合

免責事項

本資料に記載されている業績予想及び将来の予測等に関する記述は、資料作成時点での入手された情報に基づき弊社で判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。
従いまして、実際の業績は様々な要因により、これらの業績予想とは異なることがありますことをご承知おき下さい。

【お問い合わせ先】
株式会社ブロードリーフ
IR・広報室
E-Mail : broadleaf-ir@broadleaf.co.jp